入　　札　　公　　告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和６年１２月１１日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産資源研究所　管理部門長　木白　俊哉

１．調　達　内　容

（１）調達件名及び数量　　高速DNAシーケンサー保守点検業務

（２）調　達　仕　様　　入札説明書による。

（３）履　行　期　限　　令和７年２月３日

（４）履　行　場　所　　入札説明書による。

（５）入　札　方　法　　落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の１００分の１０に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるかを問わず、免税事業者であるかを見積もった金額の１１０分の１００に相当する金額をもって契約希望金額とすること。

２．競争参加資格

（１）国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成１３年４月１日付け１３水研第６５号）第１２条第１項及び第１３条の規定に該当しない者であること。

（２）令和４・５・６年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等」の「Ａ」、「Ｂ」、「Ｃ」又は「Ｄ」のいずれかの級に格付けされている者であること。

（３）国立研究開発法人水産研究・教育機構の「役務等契約指名停止措置要領」に基づく水産研究・教育機構の役務の製造契約、物品の販売契約及び役務の契約に係る指名停止を受けている場合は、国の機関の同様の指名停止期間中でないこと。

（４）暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）第３２条第１項各号に掲げる者でないこと。

３．入札説明書等の交付方法　　入札説明書等（入札説明書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を希望する者は、以下により入札説明書等（入札説明書、契約書案、入札書様式、委任状様式等）の交付を希望すること。

①直接交付
神奈川県横浜市金沢区福浦２－１２－４
国立研究開発法人水産研究・教育機構水産資源研究所
管理部門管理課用度担当
電話　０４５－７８８－７０８４
ＦＡＸ　０４５－７８８－５００１

②宅配便着払による交付
任意書式に「高速DNAシーケンサー保守点検業務入札説明書希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてにＦＡＸ送信すること。

③メール交付
任意書式に「高速DNAシーケンサー保守点検業務入札説明書希望」と記入し、社名、担当者名、メール住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてＦＡＸ送信すること。

４．入札説明会の日時及び場所等　　１月１２日に説明会を開催しますので、参加希望者は、令和６年１２月２６日までに（ＦＡＸ又は電子メール）に申し込みのうえ、当日は、ＦＡＸ又は電子メールで送付した入札説明書に記載の場所に集合すること。

５．入札の日時及び場所等

（１）入札の日時及び場所　　令和６年１２月２６日　１１時００分
神奈川県横浜市金沢区福浦２－１２－４
国立研究開発法人水産研究・教育機構
横浜研究所　ビル１１１２号室

（２）郵便による入札書の受領期限及び提出場所　　令和６年１２月２６日　９時００分
３．①に同じ。

６．その他

（１）契約手続きにおいて使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨。

（２）入札保証金及び契約保証金　免除。

（３）入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。

（４）契約書作成の要否　要。

（５）落札者の決定方法　予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

（６）競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。

（７）詳細は入札説明書による。

７．契約に係る情報の公表

（１）公表の対象となる契約先

次の①及び②に該当する契約先

①当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等※注１として再就職していること

②当機構と取引高が、総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれか高い方の法人※注２

①３分の２以上

②３分の２未満

③１以上３分の１未満

④１未満

※注１　役員経験者、課長相当職以上経験者から再就職者を受け入れている法人水産研究・教育機構の役員、顧問等を占めていることが、国立研究開発法人水産研究・教育機構の有力な影響を与えていると認められる。

※注２　総売上高、事業収入及び当機構との間の取引高の実績額は、直近の財務諸表に掲げる額を記載すること。

（２）公表の対象となる契約の件数、契約金額及び当該契約に係る役職員（当機構OB）の人数、職名及び当該役職員の再就職先における当機構との取引高の割合が、次の区分のいずれか高い方の法人

①３分の２以上

②３分の２未満

③１以上３分の１未満

④１未満

（３）当機構OBに係る情報（人数、現在の職名及び当機構に提供している当機構OBに係る情報）

①当機構に直近の役職員（課長相当職以上経験者）が再就職した者の人数、当該役職員が当機構に提供している情報

②当機構との取引高

（４）公表日　原則として72日以内（４月に締結した契約については翌日以内）から起算して９３日以内に公表する。

（５）行政機関が所有する情報の公表について

当機構は、国立研究開発法人水産研究・教育機構に、契約情報を公表することにより、当機構の契約に係る情報の公表を通じて、国立研究開発法人水産研究・教育機構の契約に係る情報の公表に関する理解を深めるとともに

業　務　仕　様　書

１．件　　名　　高速DNAシーケンサー保守点検業務

２．業務目的　　水産資源研究所所有の染色体分離型超高速遺伝子解析システムのうち、下記のキャピラリー式DNA シーケンサーについて、保守点検を行い、適正な機能を発揮できるようにすることを目的とする。

３．数　　量　　ABI 3730xl　キャピラリー式DNAシーケンサー　１台

４．業務場所　　神奈川県横浜市金沢区福浦2-12-4
国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産資源研究所　横浜庁舎

５．履行期限　　令和７年２月３日

６．業務内容

１）レーザーの光軸を点検し、必要時に適切に調整を行う。
２）キャピラリー交換を行う。
３）3700/3730 Big Dye v3.1 sequence standard　kitを用いてキャリブレーションを行い、正常に塩基配列を読み取ることができるようにする。
４）装置全般の保守点検を行って正常に機械が作動することを確認する。
５）上記以外の部品交換が推奨される場合は、担当職員と協議する。
６）上記作業に要した技術料および出張費は、すべて本契約料金に含まれるものとする。

７．交換・保守作業の確認

１）作業を実施した際は「作業完了報告書」を作成し、担当職員に提出する。

８．そ の 他　　機器の損傷に十分注意を払い作業を履行すること。詳細や本仕様書に定めていない事項に関しては担当職員と協議し、その指示に従うものとする。